

平成21年4月10日

南海電気鉄道株式会社

「こ^{こう}や花鉄道」プロジェクト
こ^{こう}やした
高野線・高野下駅に「花屏風」を設置しました
～ 下古沢駅の花屏風に続く第2弾～

南海電鉄（社長：亙 信二）では、「こ^{こう}や花鉄道」プロジェクトの一環として、高野線・高野下駅（和歌山県・九度山町）に「花屏風」を設置しました。

駅構内の2カ所に花壇を設置。ホームや車窓から四季折々の花をお楽しみいただけます。

詳細は次ページのとおりです。



高野下駅構内北側の「花屏風」



南側の「花屏風」



季節に応じた花を飾ります

高野下駅の「花屏風」について

1. 概要

「こうや花鉄道」プロジェクトの一環として、高野下駅のホームや車窓からお客さまに四季折々の花をご覧いただけるよう、同駅構内の2カ所に「花屏風」(花壇)を設置しました。植栽の日常メンテナンスについては、「花みずき会」を中心とする地域ボランティアの皆さんと当社が協働で行っていきます。なお、駅構内での「花屏風」の設置は、下古沢駅(平成19年10月27日設置)に続く第2弾となります。

【高野下駅の所在地】和歌山県伊都郡九度山町大字椎出8番地1

【1日平均乗降人員】187人(平成19年度)

2. 「花屏風」大きさ

北側(難波・橋本駅側) 幅約15.2m×奥行約1.3m

南側(高野山・極楽橋駅側) 幅約10.5m×奥行約1.3m

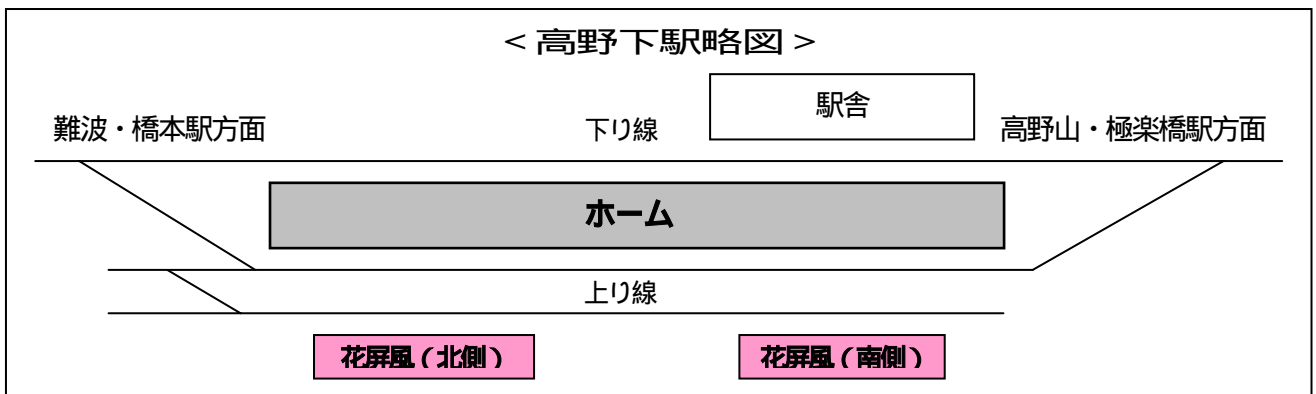
3. 花の種類と数量

シバザクラ・ヒメイワダレソウ・ギボウシ・タマスタレ・スイセン・タマリユウ・サルスベリ・ツバキ・キンモクセイ・サツキツツジ・カンツバキ・ナンテンの12種類

2カ所合計で約790株

4. 完成日

平成21年3月30日(火)



「こうや花鉄道」プロジェクトについて(ご参考)

「こうや花鉄道」プロジェクトとは、高野山という目的地に加え、「そこへ向かう道中」としての鉄道の魅力を作り出し、高野山旅行の「楽しさ」や「期待感」を地域の皆さまとともに創出する取組みです。すでに下古沢駅での「花屏風」設置や、地元の小学生約200人が描いた四季を通じて見られる花の絵を車両にラッピングした「花のラッピング列車」の運行、極楽橋駅・高野山駅のバリアフリー化などを実施してきました。

今回の高野下駅での「花屏風」設置のほか、今年7月から橋本～極楽橋間での「天空」定期運行など、地域とともに行うイベントなどを計画しています。内容については、詳細が決定次第随時発表します。

以上